

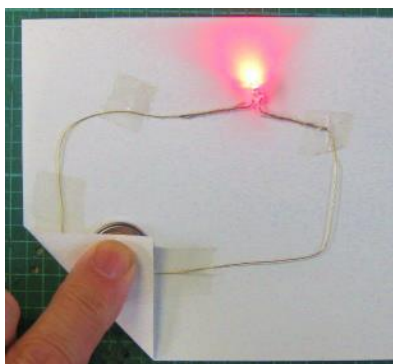
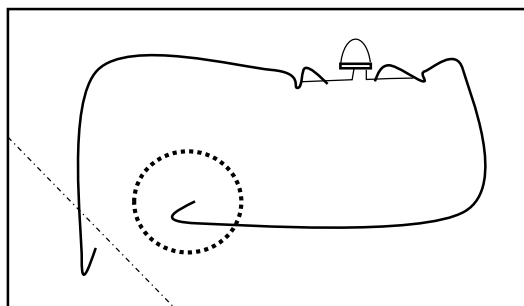
アルミテープ／真鍮線でLEDを点灯させよう

青森・野呂茂樹

ハンダ付けやホッチキス固定なしで、
#30の真鍮線をセロファンテープで台紙／
細く切ったアルミテープを台紙に貼り付け
て回路をつくりました。

【基本回路】

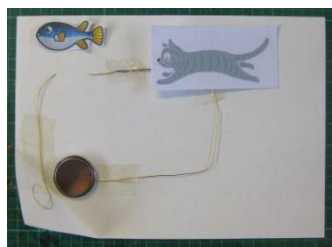
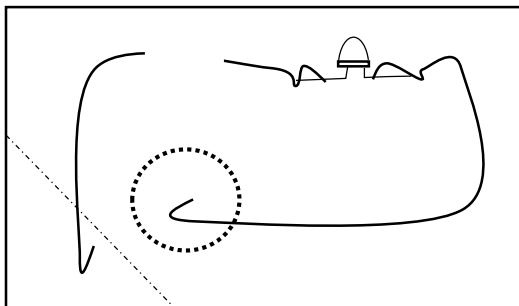
- ①LEDの脚に真鍮線を巻きつけます。
- ②台紙に載せ、セロファンテープで留めます。
- ③線の端にボタン電池を載せます。
- ④台紙の端を折ります。線の他端が電池に触れるとLEDが点灯します。
- ⑤指を離すと回路が切れ、LEDは消えます。



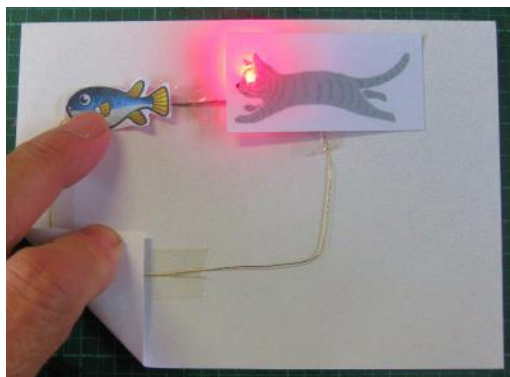
（発展1）

- ①回路の一部を切り離します。
- ②隙間をクリップやアルミホイル片などを載せると、LEDが点灯します。（写真の“猫と魚”のアイデアは、WEB「理系のお父さんのレシピ集」から。

http://www.wormo.net/recipe/recipe_cate_gory02/recipe_index03/?pageno=3

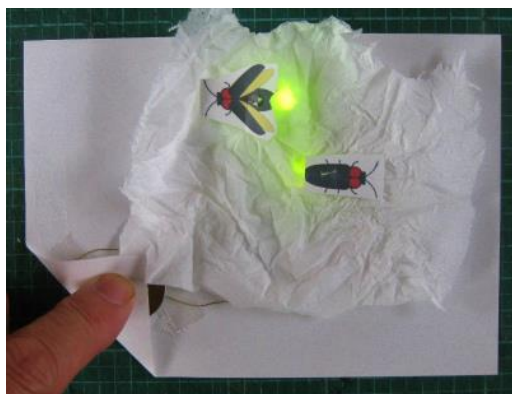
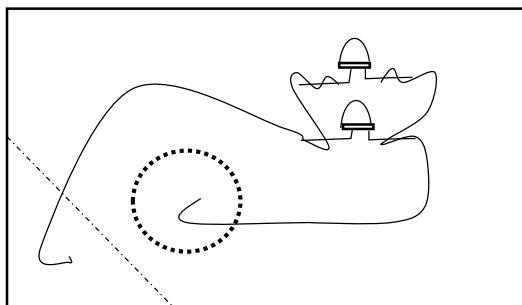


魚の裏面にはアルミテープを貼り付けました。



【発展2】

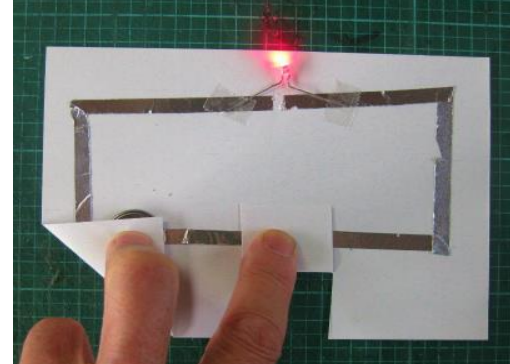
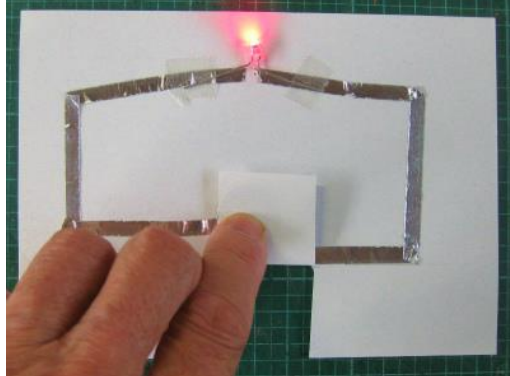
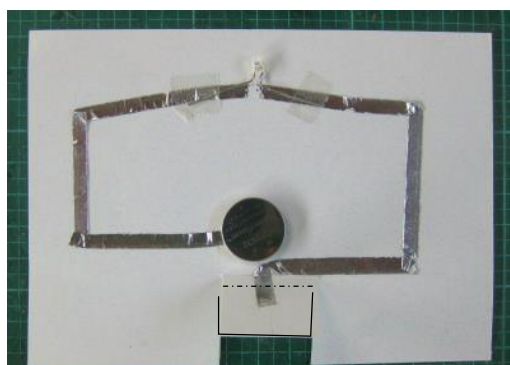
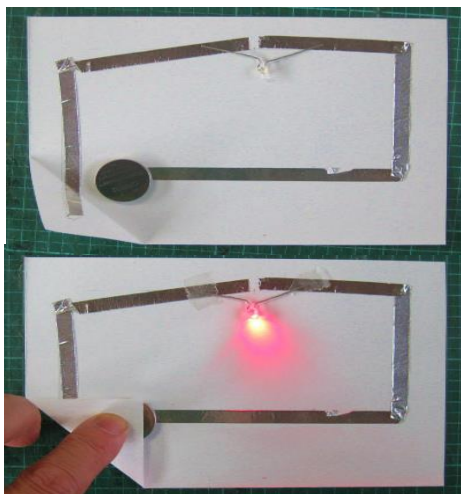
LEDを並列につなぎます。



ティッシュを被せました。

【電池とスイッチ部分の工夫】

(5~10mm幅のアルミテープで回路をつくっています。10mm幅の方が、接触不良トラブルが少ないようです。)



* 動画 <https://youtu.be/4XWd2DU2nRo>
https://youtu.be/u4hYCDjX_wM
<https://youtu.be/Ffn66U7rDqM>